

令和4年度(初級)知的財産権研修 実施報告

令和5年3月

独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)では、令和4年度(初級)知的財産権研修をオンラインで2回実施いたしました。

本研修では、地方自治体、政府関係機関、公益法人等において知的財産権に関する業務に従事する職員等を主な対象に、IP ePlat上でのオンデマンド講義の事前受講や当日のオンライン講義の受講により、知的財産制度の理解を深め、業務遂行に必要な基礎知識を学習いただきました。

1. 研修の概要				
(1)日程	第1回		第2回	
	6月7日～9日 (3日間)		11月15日～17日 (3日間)	
(2)開催地	オンライン		オンライン	
(3)参加人数	94名		46名	
(4)講師	14名		14名	
2. アンケート結果(回収率:第1回 52%, 第2回 80%)				
(1)研修全体として	人数	割合	人数	割合
・非常に有意義であった	23名	48%	18名	49%
・有意義であった	21名	44%	16名	43%
・どちらとも言えない	4名	8%	3名	8%
・有意義でなかった	0名	0%	0名	0%
・とても有意義でなかった	0名	0%	0名	0%
・無回答	43名	—	9名	—
(2)主な意見・要望	<p>・初心者でもわかり易い内容が多かった。グループ演習で様々な人と交流でき、グループ演習の発表で様々な意見を聞き、こういった能力を身につけるべきなのかと多くのことを学ぶことができた。</p> <p>・知財とは何か、知財権とは何か、企業活動や大学の研究活動における知財の取り扱いや課題、管理における課題など、いろいろな切り口から知財についてお話いただき、大変勉強になった。</p> <p>・基礎的な知識だけでなく、各講師の先生の体験事例やグループ演習など、様々な見識を深める体験ができたと感じる。</p> <p>・知財業務を行うにあたって勉強の入り口として大変ためになった。</p> <p>・資料や講師の先生方の説明がわかりやすく、勉強になり、知財への興味も増した。</p>			